

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月30日
【会社名】	株式会社ディー・エル・イー
【英訳名】	DLE Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO・CCO 小野 亮
【最高財務責任者の役職氏名】	CFO 福岡 和貴
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麹町三丁目3番地4
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

代表取締役社長CEO・CCO小野亮は、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用しております。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものであります。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性があります。

2【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

当社グループは、事業年度末日である2025年3月31日を基準日として、財務報告に係る内部統制の評価を行いました。この評価にあたっては、わが国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠しております。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制（全社的な内部統制）の評価を行った上で、当該評価結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定しております。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性の評価を行いました。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定いたしました。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、財務報告に対する金額的及び質的影響の重要性並びにその発生可能性を考慮して決定しており、全社的な内部統制の評価結果及び前事業年度における全社的な内部統制（子会社の業務に関するリスクの評価と対応）及び決算・財務報告プロセス（原価・経費補正プロセス）における開示すべき重要な不備を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定いたしました。

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性を考慮し、リスク評価を行いました。当社グループはファスト・エンタテインメント事業を主たる事業とする単一セグメントであるため、各事業拠点の規模を適切に把握することが可能な指標である連結会計年度の売上高を重要な事業拠点の選定指標として用いました。なお、4「付記事項」に記載のとおり、前事業年度末における開示すべき重要な不備について合理的な期間内に是正されていること等を踏まえ、当事業年度末における全社的な内部統制は有効であると評価しました。そのため、各事業拠点の売上高（連結会社間取引消去後）の金額が高い拠点から合算していき、連結売上高のおおむね3分の2程度に達している事業拠点を「重要な事業拠点」としました。さらに、質的要因として、前事業年度末における開示すべき重要な不備が、当社の連結子会社である麥菲爾股份有限公司（以下「MyFeel Inc.」といいます。）の決算・財務報告プロセス（原価・経費補正プロセス）から生じたことを考慮し、MyFeel Inc.を「重要な事業拠点」に追加しました。加えて、全社的な内部統制が脆弱な拠点や、当社グループの主要なビジネスとは異なるビジネスを行っている拠点の有無を検討した結果、追加すべき重要な事業拠点が他にないことを確認しました。

当社グループはファスト・エンタテインメント事業を主たる事業としており、IPを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発、映像コンテンツの企画製作等による外注、商品仕入、棚卸資産管理及び販売が収益獲得のための重要な活動であることから、選定した重要な事業拠点においては、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として、売上高、売上原価、売掛金及び棚卸資産に至る業務プロセスを評価の対象といたしました。また、選定した重要な事業拠点にかかわらず、それ以外の事業拠点も含めた範囲について、重要な虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスやリスクが大きい取引を行っている事業又は業務に係る業務プロセスを検討した結果、固定資産の減損プロセス等を識別しました。なお、前事業年度末における開示すべき重要な不備の是正措置に関連して新たに整備したプロセスについては、MyFeel Inc.の決算・財務報告プロセスにおける評価対象に含めております。

3【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当事業年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

4【付記事項】

前事業年度に係る訂正内部統制報告書に記載したとおり、MyFeel Inc.の経理担当者の相次ぐ退職・長期的な不在により、外部会計事務所への発生主義での原価・経費計上に関する資料の提出ができておらず、また、発生主義の適用に関する十分な確認（検証）もできていませんでした。またMyFeel Inc.のCEOの兵役による一時不在の期間があり、内部統制の実施状況の監督ができていませんでした。当社は外部委託先の業務の内容を含むMyFeel Inc.の経理業務を十分に把握していなかったため、外部会計事務所を過度に信頼し必要な人材の補充ができていませんでした。これらの内部統制の不備に起因して、過年度の連結財務諸表において、売上原価、販売費及び一般管理費の過小計上の誤謬が生じ、またその影響により、個別財務諸表において関係会社株式評価損の計上漏れの誤謬が生じました。当該内部統制の不備が財務報告に重要な影響を及ぼしていることから、MyFeel Inc.の決算・財務報告プロセス（原

価・経費補正プロセス）及び全社的な内部統制（子会社の業務に関するリスクの評価と対応）の開示すべき重要な不備を識別しております。

当該全社的な内部統制及び決算・財務報告プロセスの開示すべき重要な不備に対し、当事業年度末日までに、以下のとおり是正措置を実施しました。

当該是正措置については、当社の内部監査部門がその内容を検討し、誤謬の発生原因に対応したものであることを確認しました。また、是正措置に関連して新たに整備した以下のプロセスに対する評価手続を実施した結果、不備事項は識別されず、当事業年度末において適切に内部統制が整備・運用されているものと判断しました。なお、これらの評価結果については、当社の取締役会に報告を行いました。

誤謬	誤謬の発生原因となった全社的な内部統制及び決算・財務報告プロセスの不備の概要	会社	講じた是正措置の概要及びその是正状況
連結財務諸表において売上原価、販売費及び一般管理費の過小計上、個別財務諸表において関係会社株式評価損の計上漏れ	経理担当者の相次ぐ退職・長期的な不在により、外部会計事務所への発生主義での原価・経費計上に関する資料の提出ができておらず、発生主義の適用に関する十分な確認（検証）が出来ていませんでした。	MyFeel Inc.	講じた是正措置の概要は以下のとおりです。 ・適切な経験と経理能力のある経理担当者の雇用を実施しました。 ・人員に不足が生じた場合の業務の分担や監督の方法を規程により明確化するために、MyFeelの経理規程（商業会計処理準則）を改定しました。 ・発生主義での原価・経費計上及び外部会計事務所との連携方法を含めた財務・経理マニュアル及び年度・月次の決算業務チェックリストを新たに制定し、適切な引継ぎや監督の代行ができるようにしました。また、業務記述書及びRCMを作成し、各業務に係る統制を明確にしました。 上記の是正措置の結果、当事業年度の決算において、適切な経験と能力のある経理担当者が配属され、人員不足が生じていないことを確認しました。当該経理担当者が、マニュアル及びチェックリストに基づいて発生主義の原価・経費計上に関する資料を作成し外部会計事務所に提出するとともに、外部会計事務所による処理内容を検討し、要確認事項について外部会計事務所との協議の結果を踏まえ、決算処理に反映しました。これらの実施状況につき、MyFeel Inc.の経営者が、適時に確認し、適切に是正措置が適用されていることを確かめました。

	外部委託先の業務の内容を含むMyFeel Inc.の経理業務を十分に把握していなかったため、外部会計事務所を過度に信頼し必要な人材の補充ができていませんでした。	当社	講じた是正措置の概要は以下のとおりです。 ・ 人員の不足や交代などの財務報告のリスクに重要な影響を与える可能性のある事象にどのように対処するかについて、リスク管理委員会にて検討し必要に応じて取締役会に報告しました。 ・ 内部監査室が、MyFeel Inc.に定期的に往査し財務報告に係る内部統制の実施状況を評価しました。 ・ 経理財務部において、MyFeel Inc.で作成した財務・経理マニュアル及び年度・月次の決算業務チェックリスト等を検証するとともに、定期的にMyFeel Inc.の決算数値を分析し質問及び協議を実施し、重要な決算処理の実施状況の確認を実施しました。 上記の是正措置の結果、リスク管理委員会の検討及び内部監査室による往査結果に基づき、当社グループにおいて財務報告に係る人員体制について不十分な点は解消されていると判断しました。また経理財務部の検証において、MyFeel Inc.の決算処理の実施状況に問題点は識別されておらず、相互のコミュニケーションや計数分析等により新たなリスクが発生していないことを確認しました。
--	---	-----------	--

5 【特記事項】

該当事項はありません。